

単元名 オリエンテーション

配当時間 1時間

- 単元の目標 (1) 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くことができる。
 (2) 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、自分の考えをまとめることができる。
 (3) つながりを捉えながら話を聞き、見通しをもって話を作ろうとする。

標準的な展開例

06010101_001

【教材名】 つないで、つないで、一つのお話 (P.1～P.13)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 グループで一人一文ずつつないで、一つのまとまった話を作る。 ★前の人の話を聞き、話がつながるように言葉の使い方を考えて、続きのお話を作ろう。 ○扉の詩「創造」を読む。</p> <p>○教科書(P.6～10)「六年生の国語の学びを見わたそう」や、教科書(P.11)「ものの考え方、伝え方」を読み1年間の学習の見通しをもつ。 ○教科書(P.12～13)「つないで、つないで、一つのお話」の教材文を読み、活動の目的と流れを確かめる。</p> <p>○最初と最後の1文を決め、グループで2周する間にお話を作る。</p> <p>○友だちとお話を作ってどう感じたか、活動の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・声に出して読ませ、6年生の国語学習への意欲を高めさせる。 ・ノートに視写させてもよい。 ・既習事項を確かめ年間の国語学習を見通すとともに、情報を整理して伝える言い方を使っていくことを確認する。 ・前の人の話をよく聞いて、楽しいお話を続けることと、あまり考えすぎずに、思い浮かんだことを1文で言うことを押さえる。 <p>【評】教材文を読む活動を通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあるという「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5, 6人のグループを作って輪になり、活動させる。 ・時間があれば、「もっと楽しもう」に取り組む。 ・「もっと楽しもう」は、朝の帯学習の時間に取り組んだり、学習の導入として取り組んだりすることも考えられる。 <p>【評】グループでお話を作る活動を通して、話の内容を捉え、自分の考えをまとめようとする「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】グループでお話を作る活動を通して、前後のつながりを考えて話したり聞いたりしようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】